

KUNISAKI ART SPOT 国東半島の主なアートスポット

くにさき 国東半島について

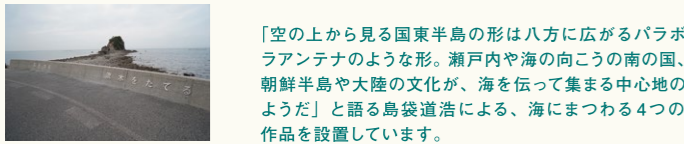
大分県の北東部にある国東半島は、両子山をはじめとする火山群がそびえ、緑豊かな田園風景、開けた海原など豊かな自然に恵まれた地域です。また神と仏が共存する神仏習合文化発祥の地と言われています。近年、国東半島には多くのアート作品が設置されています。これらは全てアーティストが国東半島の歴史や文化に触れ、この土地のために制作したものです。



A 国東市海岸沿い (旭日地区、来浦地区、馬ノ瀬地区) | 島袋道浩



首飾りー石を持って山に登る (旭日地区) 光る道ー階段の無い参道 (旭日地区) 息吹 (来浦地区)



マンセ (馬ノ瀬地区) 撮影：島袋道浩

「空の上から見る国東半島の形は八方に広がるパラボラアンテナのような形。瀬戸内や海の向こうの南の国、朝鮮半島や大陸の文化が、海を伝って集まる中心地のようだ」と語る島袋道浩による、海にまつわる4つの作品を設置しています。

B 千燈地区 | アントニー・ゴームリー



ANOTHER TIME XX ©国東半島芸術祭実行委員会

千燈地区は、国東半島の精神や哲学を考える上で非常に重要な場所です。山々に神道が生まれ仏教が渡来しそれらが習合した文化が今に続いています。アントニー・ゴームリーは、1970年代にインドで仏教について深く学び、以降自身をかたどった鉄製の人物像を作り続けています。東方に向かって佇む人体像の視線の先には、海まで見晴らす絶景が広がっています。いずれこの像は風雨とともに山に還っていくでしょう。

C 成仏地区 | 宮島達男



Hundred Life Houses ©国東半島芸術祭実行委員会

国東半島には火砕流の影響で多くの岩場が形成されています。ここに古くから人々はひとのみひとのみに祈りを込め、磨崖仏や石像を残してきました。石仏磨崖仏は大分県に全国の7割が集中しており、なかでも国東半島には多くが現存していると言われています。宮島達男は、我々が生きてこの場で活動し命のバトンが渡されていく、その姿を彼なりに解釈し、地域の住民らと共に、ここに現代の磨崖仏を作りました。

D 岐部地区 | 川俣 正



説教壇 ©国東半島芸術祭実行委員会

国東半島内の移動さえ困難だった16世紀に、岐部地区からローマに到達し、司祭の叙階を受けた青年がいました。川俣 正は、この青年、ペトロ・カスイ岐部の数奇な生涯に感銘を受け、この教会の裏にある丘に木製の道と人が語らうための場を作りました。森の中の教会のようでもあり、ペトロ・カスイ岐部の道行きに思いを馳せるための回廊でもあるこの作品は、過去と未来を繋ぐ壮大な物語を紡ぎ出しています。

E なめし 並石地区 | 勅使川原 三郎



光の水溜 ©国東半島芸術祭実行委員会

並石ダムは、かつて鬼が住んでいたという言い伝えのある大きな横穴の開いた岩山のふもとにあります。勅使川原 三郎がはじめてこの地を訪れたのはちょうど満月の日でした。その月明かりの下でダムの周りを歩いたときに、昼間は気に留めなかったささいな音や風にも気づいたと言います。このような感覚を呼び起こすための最低限の仕掛けとして、ダム湖の周りに1対の作品を作りました。

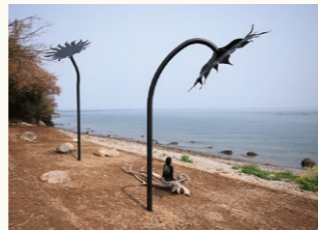
F 花とアートの岬 長崎鼻

オノ・ヨーコ、木村崇人、鴻池朋子、チェ・ジョンファ、淀川テクニク (作家一例)

国東半島の北端に位置する豊後高田市香々地の長崎鼻は、春は菜の花、夏にはひまわりが一面に咲く花の岬です。また、多くのアーティストの作品が点在しており、散歩しながら海や花、そしてアート作品を楽しむことができます。



オノ・ヨーコ / 見えないベンチ ©国東半島芸術祭実行委員会



木村崇人 / 太陽と坐る ※



チェ・ジョンファ / 色色色 ※



淀川テクニク / 国東半島のラクダ



鴻池朋子作品、制作中の様子 ※ 3月19日公開予定

G またま 真玉地区 | チームラボ



花と人、コントロールできないけれども、共に生きる - Kunisaki Peninsula ©国東半島芸術祭実行委員会

真玉海岸は大分県で唯一、水平線に沈む夕日を眺めることができる場所です。その海岸沿いにある元縫製工場には、チームラボによる無数の花々が咲いては枯れるサイクルを繰り返すデジタルインスタレーション作品が設置されています。

OFFICIAL TOUR オフィシャルツアー

個性豊かな案内人が、国東半島の文化を独自の視点でご紹介

文化 (Culture) の語源は、ラテン語で「耕す」を意味する Colere (コレレ) だと言われています。国東半島文化旅行舎では、大地と人の心を耕してきた国東半島の爽やかな魅力を体感する新しい旅「カルチャーツーリズム」をテーマに、さまざまなツアーを企画。食や地域体験とともにアート作品をめぐるツアーに個性豊かなガイドがお供し、おどろきと発見にあふれた旅をご案内します。

おすすめポイント

GUIDE 個性豊かなガイドがご案内



国東半島の公共交通機関では行きにくい場所をバスでめぐります



各コースにあわせたお土産付き

1

出会いと五感の旅。アートガイドとめぐる大分、別府、国東半島

大分、別府、国東半島にある3つの博物館・美術館をご案内。農泊やまちあるきなど、出会いや交流を重視したアクティビティで五感を刺激します。アーティスト・中山晃子による1日限りのパフォーマンスや未公開の作品鑑賞など、アートも満喫できるツアーです。

3/4 (金)・5 (土)・6 (日) 2泊3日 旅行代金 (2名様1室利用/お1人様) 29,800円 (税込) 大分駅発着

募集人員 20名 最少催行人員 15名 添乗員 同行しません 朝食 2回・昼食 3回・夕食 1回 使用バス会社名 エアポートシティタクシー 宿泊予定 別府 西鉄リゾートイン / 国東 農村民泊 ※お1人様でのお申し込みの場合は相部屋となります



詳しくはこちら



ガイド

家入建生

NPO法人 BEPPU PROJECT

おすすめは別府市の「大分香りの博物館」。ここは国内に2カ所しかない、香りをテーマにした珍しい博物館です。菜の花が咲く長崎鼻は絶景。食事はもちろんその地域ならではのもの。皆さんとともに、春の訪れを感じられたらと思います。

2

アーティスト島袋道浩と行く国東半島

今回新しく国東半島の3ヶ所に4つの作品を制作した島袋道浩さん。作品は島袋さんが強い魅力を感じて選んだ場所に人々を誘うように設置されています。このツアーでは作品はもちろん、島袋さんのお気に入りの場所や食べ物をご案内します。ツアー参加者だけが鑑賞できる特別なアートパフォーマンスもお楽しみに！

3/12 (土)・13 (日) 1泊2日 旅行代金 (お1人様) 22,800円 (税込) 別府駅、大分空港発着

募集人員 20名 最少催行人員 15名 添乗員 同行しません 朝食 1回・昼食 2回・夕食 1回 使用バス会社名 エアポートシティタクシー 宿泊予定 ホテルベイグランド国東 ※お1人様1室でも2名様1室でも同料金です ※お1人様でのお申し込みの場合は1名1室利用となります



詳しくはこちら



ガイド

島袋道浩

アーティスト

この2日間のツアーを1つの作品と考えながら準備をしています。僕の作品だけでなく、他の作家の作品や、僕が刺激を受けた熊野磨崖仏や富貴寺なども訪ねます。食事も僕がおいしいと思ったもの、おもしろいと思ったものを特別な場所と方法で食べてもらいたい。ゲストも呼ぼうと思っています。

3

アートディレクター山出淳也と行く国東半島

神仏習合の原点と言われる山岳宗教「六郷満山」が開かれ、クスギ林とため池群を活用した循環システムなどが「世界農業遺産」に認定された国東半島。不動山頂上近くの五辻不動尊での護摩焚きやため池ウォークなどの地域体験に、作品制作の裏話も織り交ぜながらご案内します。

3/20 (日)・21 (月・祝) 1泊2日 旅行代金 (2名様1室利用/お1人様) 19,800円 (税込) 別府駅、大分空港発着

募集人員 20名 最少催行人員 15名 添乗員 同行します 朝食 1回・昼食 2回・夕食 1回 使用バス会社名 エアポートシティタクシー 宿泊予定 農村民泊 ※お1人様でのお申し込みの場合は相部屋となります



詳しくはこちら



ガイド

山出淳也

NPO法人 BEPPU PROJECT

代表理事

アーティスト

どういう意図で各アーティストを選び作品を依頼したか、ディレクターの視点をお話しします。もちろん、六郷満山や世界農業遺産、地域のお祭りやお気に入りのグルメスポットなど、国東半島の魅力を語りだしたら止まりません。どうぞお楽しみに！

4

スマホを手放そう！時間を忘れる国東半島

海に囲まれた地形から、太陽が東の海からのぼり、西の水平線に沈んでいくまでを見届けることができる国東半島。地元フォトグラファーが案内するこのツアーでは、時計やスマートフォンを手放して、インスタントカメラを片手に国東半島を散歩していただきます。自然豊かなこの土地ならではの時間を楽しみ旅に出かけてみませんか。

3/26 (土) 日帰り 旅行代金 (お1人様) 9,800円 (税込) 大分空港発着

募集人員 5名 最少催行人員 5名 添乗員 同行しません 昼食 1回 使用バス会社名 エアポートシティタクシー



詳しくはこちら



ガイド

谷 知英

フォトグラファー

陽の暖かさ、潮風の香りや波の音、森から聴こえる鳥の声 ... 日の出から夕日が海に沈んでいくまでのあいだ、自然の流れや陽の光に身をまかせながら国東半島をめぐるります。時間にとらわれず、無心になれる心地よさを体験してもらえたら嬉しいです。

5

アートガイドとめぐる国東半島

国東半島に点在する多くの作品制作に携わったBEPPU PROJECTのアートマネージャーがご案内するツアー。アーティストとともに国東半島の歴史や文化に触れ、作品のアイデアが生まれた瞬間や設置に立ち会ってきたからこそ語れるエピソードとともに、この土地のために作られた作品の魅力をたっぷりお伝えします。

3/28 (月) 日帰り 旅行代金 (お1人様) 9,800円 (税込) 別府駅、大分空港発着

募集人員 15名 最少催行人員 13名 添乗員 同行します 昼食 1回 使用バス会社名 エアポートシティタクシー



詳しくはこちら



ガイド

松田雅代

NPO法人 BEPPU PROJECT

初めて国東半島を訪れたとき、圧倒的な石のポリウムに感動をしたのを今でも覚えています。世代を問わず、心に残る風景や豊かな文化と出会うことができる国東半島。この場所を見つけたアーティストの眼差しや作品が生まれてからの変化など、臨場感たっぷりにお伝えします。